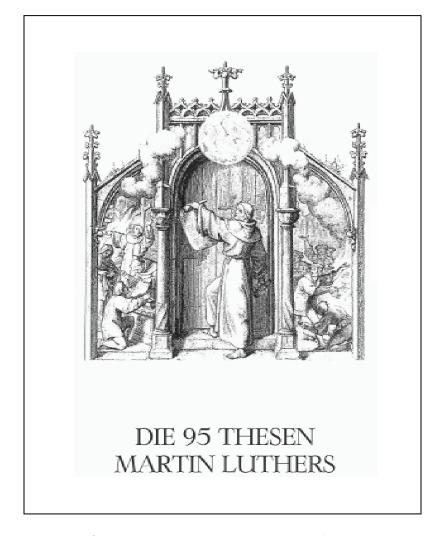
教会名 : 名 前 :

第 25 回 ヨーロッパ・キリスト者の集い Lutherstadt Wittenberg



デュッセルドルフ日本語キリスト教会

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。 我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりてやどり、処女 (おとめ) マリヤより 生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、 十字架につけられ、

死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、 三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、 全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、 生ける者と死にたる者とを審きたまわん。 我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、 罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、 永遠(とこしえ)の生命(いのち)を信ず。

アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ, ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。 御国を来たらせたまえ。 みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。 我らの日用の糧を今日も与えたまえ。 我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、 我らの罪をもゆるしたまえ。 我らを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。 国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。

アーメン

第25回 ヨーロッパ・キリスト者の集い

テーマ

「信仰のみ、聖書のみ、恵みのみ」

主題聖句

『あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。 それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜です。』 (エペソ人への手紙2章8節)

青年会:7月30日(水)-7月31日(木)

本大会:7月31日(木)-8月3日(日)

於: Luther Hotel Wittenberg Neustrase 7-10, 06886 Lutherstadt Wittenberg Germmany

主催:デュッセルドルフ日本語キリスト教会

	7月30日(水) 青年会	7月31日(木)	8月1日(金)	8月2日(土)	8月3日(日)	
7:00		ワーシップ③(早天祈祷会) 7:00-7:55 ▲ メッセージ 井野葉由美師	早天祈祷会 7:00-7:45 KTC 「わたしの神様を信頼する。」	早天祈祷会 7:00-7:45 KTC 「~と書いてある」	早天祈祷会 7:00-7:45 KTC 「恵みのみ」	7:00
		アンピーン ガギ朱田关門	内村伸之牧師(ミラノ賛美教会)	高木攻一牧師 (ウィーン日本語キリスト教会)	林原泰樹牧師(ケルン・ボン日本語キリスト教会)	
8:00		朝食 8:00-9:00	朝食 8:00-9:00 Hotel	朝食 8:00-9:00 Hotel	朝食 8:00-9:00 Hotel	8:00
9:00					荷物の片付けとチェックアウト Hotel	9:00
		ワーシップ④	講演 I 09:30-11:00 KTC	講演 Ⅲ 09:30-11:00 KTC		
10.00		賛美/祈祷 9:15-9:45	「働きがなくても、その信仰が義と認められる」・	「恵みの上に」	A 17 41 47 40 00 44 45	10.00
10:00		メッセージ 小川洋牧師 9:45-10:30 会 プ	盛永 進牧師 (ロンドン JCF)	カール・デボア牧師(オランダ日本語キリスト教会)	主日礼拝 10:00-11:45 KTC 「教会への挑戦、自分への挑戦」	10:00
		青年会 分かち合いの時10:30-11:45			川井勝太郎牧師 (ルーマニア・トランシルバニア集会)	
11:00		分かち合いの時10:30-11:45 ラ ム	分ち合いの時 11:00-11:45 KTC	分ち合いの時 11:00-11:45 KTC		11:00
		養美/祈祷 11:45-12:15			写真撮影 KTC	
12:00		集合写真 12:15	昼食 12:00-13:00 Hotel	昼食 12:00-13:00 Hotel	プラ 取が 100	12:00
		昼食(BBQ) 12:30			昼食 12:30-13:30 Hotel	
13:00			自由時間 13:00-18:00	自由時間 13:00-18:00		13:00
			☆ルター記念講演 13:30-14:30 KTC			
14:00		本大会受付 14:00-16:30 Hotel	「捨てること、委ねること」 森 優 先生			14:00
14.00		本人芸文刊 14.00~10.30		 		14.00
			☆信徒の証し&伝道タイム 14:45-16:00			
15:00	受付 15:00-17:00		KTC			15:00
			ルターハウス門前ガイド 15:30-15:40 ルターハウス	ルターハウス門前ガイド 15:30-15:40 ルターハウス		
16:00				☆聖書を読む会 16:00-17:45 KTC		16:00
			ルターハウス門前ガイド 16:30-16:40 ルターハウス	ルターハウス門前ガイド 16:30-16:40 ルターハウス		
17:00	ワーシップ① 17:00-18:05	「神の義 — なくてはならないもの— 」・ 安藤廣之牧師 (デュッセルドルフ日本語教会)				17:00
	メッセージ 小川洋牧師					
18:00	夕食 18:15-19:15	夕食 18:00-19:30 Hotel	夕食 18:00-19:30 Hotel	夕食 18:00-19:30 Hotel		18:00
		(分ち合いグループで)				
19:00						19:00
19:00	□ \=\@_40.00.00.45					19:00
	ワーシップ② 19:30-20:45 分かち合いの時					
20:00		オリエンテーション 20:00-21:30 KTC 各教会ご紹介	講演 II 20:00-21:30 KTC 「私たちの聖書信仰 -特にルターを中心として ヨ	講演 IV 20:00-21:30 城教会		20:00
	賛美/オリエンテーション 20:45-21:15	ルターの足跡紹介 森 優 先生 大会注意事項	岡田直丈牧師(ブリュッセル教会)	田辺正隆牧師(フランクフルト日本語福音キリスト教会)		
21:00		T A CLEAN TO THE				21:00
22:00		スタッフMTG	スタッフMTG	スタッフMTG		22:00
		4		F		Ĺ

4

<講演に際して>

- * 本大会の講演および礼拝はすべて、ホテル外の場所 (KTC/城教会)で行われます。 KTC はホテルから徒歩 5-8 分のところにあります。11 ページの略図でご確認願います。
- * 各礼拝、講演の15分前から賛美の時をもちます。早めに会場に集い、賛美とともに、礼拝・講演を待ち望みたいと思います。
- * 司会者、奏楽者、説教者の方々は賛美時間の前に、祈りの時を持ちますので、会場のステージ近くにお集まり下さい。
- * 主日礼拝では献金があります。来年の集いの準備費用として使用されます。
- * 分かち合いの時は、それまでの礼拝、講演、祈祷会などで与えられた恵み、今までの生活の中で忘れられない恵みなどを分かち合う時です、恵みを分かち合うことで、さらに新しい恵が与えられますよう祈りをもって、参加ください。
- * 各礼拝、講演中は携帯電話の電源をお切り下さい。
- * 講演IVで使用する城教会にはトイレがありません。城教会の裏のユースホステルにて、1 回 50 セントで使用できます。 (日本語の案内あり)
- * CS はホテルで行われます。場所は 13 ページのホテル1F の図でご確認ください。 主日礼拝は、KTC の小ホールに集合となります。
- * 託児は KTC の2F で行われますが、講演 IV のみ、ホテルで行われます。
- * 各礼拝、講演メッセージ録音はデュッセルドルフ日本語キリスト教会ホームページで聴いていただける予定です。アドレスは以下の通りです。

http://dus-japanese-kyoukai.hp.infoseek.co.jp/

〈講演プログラム>

7月31日(木) <CS プログラム> 第1日目 開会礼拝 16:30- 17:45 KTC 16:30-17:45 ホテル 幼小科:開会礼拝 (一同黙祷) 奏楽者 「人は生まれながら信 開会祈祷 司会者 じるものです。」 同 替 美 潜美歌 286 メテカフ先生 聖書朗読 ローマ1章17節 司会者 分級 メッセーシ゛ 「神の義」 安藤庸之牧師 -なくてはならないもの-中高生科:開会礼拝 潜美歌 284 替 「神様のプレゼント」 司会者:岩下昭夫兄、奏楽者:ピーケンブロック姉 安藤里佳子姉 保育: 芳野祐子姉

オリエンテーション 20:00- 21:30	KTC	20:00-21:35 ホテル
お 祈 り 司 賛 美 隣の人に(大会テーマ曲) 一 付	会 会 優 会	幼小科: 「フルートのタベ」 清水みどり姉 分級 中高生科: 自己紹介とゲーム

8月1日(金)

第2日目

早天祈祷	导会 7:00− 7:4	5 KTC
前 奏	(一同黙祷) 讃美歌 520	奏 楽 者 一 同
お祈り		司 会 者
聖書朗読 メッセージ	詩篇 40:1-4 「わたしの神様を信頼する」	司 会 者 内村伸之牧師
_ 司会	小グループに分かれてのお 者: 朴有里姉、奏楽者: 内ホ	

<CS プログラム>

講演 I	9:30-11:00	<u>i</u>	KTC	·	9:30-11:45	ホテル
前 奏 (一	·同黙祷)	奏	楽	者	幼小科:	
賛 美 讃	美歌 354	_		同	「みこ。	とば?」
お祈り		司	会	者	田辺	2みやこ先生
特別賛美		ロント	ジン	JCF 青	分級	
聖書朗読ロー	マ4:1-25	司	会	者		
メッセージ「働きがス	なくても、その	盛永	進物	汝師	中高生科:	賛美集会
信仰が義	と認められる」				特別賛	美と証
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(讃美歌 21)	_		同		工藤篤子姉
司会者: 馬場信裕	3兄、奏楽者: 加賀				分級(10:	45-11:45)
		保育	:木原	庭愛姉		
分かち合いの時	11:00-11:45		K	KTC		

☆	ルター記念講演	13:30-14:30	KTC	13:00-	ホテル
	(森先生)				中高生科

☆ ルター記念講演 「捨てること、委ねること」

お話: 森優 先生

2004年から2年間にわたって、ヴィッテンベルグのルターセンター研究員として滞在された森先生を、特別に日本からおよびして、ルター記念講演をしていただきます。今回は、ルターが何を捨て、どの様に自己を神に委ねていったかをお話くださいます。ルターの信仰上の戦いの中でのこのテーマは、私たちの生活にも活かせるヒントを与えてくださると思います。質疑応答の時間もあります。ルターについてあまり知らない方も、造詣の深いかたも、ヴィッテンベルグで聞けるまたとない機会です。どうぞ、祈りをもってご出席下さい。

森優先生の略歴:1935年生まれ、福岡県大牟田市出身

日本ルーテル神学校卒。牧師、幼稚園長、保育園長、日本福音ルーテル教会本部事務局主事、(株)聖文舎社長などを歴任。2004年から2006年にかけて、ヴィッテンベルグにあったルターセンター研究員。現在は、日本福音ルーテル松山教会牧師。カリフォルニア神学大学院日本校副学長・教授。

著書に『わたしの聖書入門』、『捨てること、委ねること ルター入門』、『目で見るルターの生涯』ほか多数の著作。ワルトブルグ神学大学(アメリカ)から神学博士号、カリフォルニア神学大学院(アメリカ)から哲学博士号を授与。

*なお、 森先生は下記の時間にルターハウスの門前ガイドもしてくださいます。 8月1日、2日とも 15:30-15:40、16:30-16:40 場所:ルターハウスにて 8月1日(金)

第2日目 (続き)

☆ 信徒の証し & 14:45-16:00 KTC ホテル 中高生科:伝道タイム お楽しみ動物園ゲーム

☆信徒の証、伝道タイム

16名の方々が、証しをしてくださいます。さまざまな主イエス様との出会いがあり、主が今も生きて働かれていることを再確認できる証しは、私たちを励ましてくださいます。どうぞ祈りをもってご出席下さい。

お名前(敬称略・順不同)

参加教会

伊藤 美代子 シュトゥットガルト日本語教会

黒田 摂 ジャパニーズ・クリスチャン・フェローシップ・ネットワーク

中村 衛 ストックホルム日本語聖書会

荒川 紀子 LONDON JOF

嶋本 洋子 聖書を読む会

朴 そくすん LONDON JOF

馬場 恵・トーマス 美奈 LONDON JOF

(デュエット賛美)

浜島 敏 LONDON JOF

テーリカンガス 里佳 フィンランド集会

曹紗 玉 LONDON JCF

髙木陽子マドリッド聖書を読む会

フレードリヒ 村上 希與 北ドイツJCF

高木 栄子 ルーマニア・トランシルバニア集会

 青木 長子
 LONDON JCF

 森 功 (ギター、証)
 ブリーネ祈りの家

<CS プログラム>

講演 II	20:00- 21:30	KTC	20:00-21:30	ホテル
前 奏 (一同無 賛 美 聖歌 5 お 祈 り - 証「キリスト者の集い 5 賛 美 聖書朗読 II テモテ 3 (新共同 メッセージ 「私たちの聖書 ルターを中心	593 一 司 25回記念」 伊藤 パ 3:15b-16 司 司訳) 書信仰-特に 岡田	楽 者同者 会 人 い い 会 と り と い と い と い と い と い と い と ら く い く と く と く と く と も く と も さ と も さ と も さ も も も も も も も も も も も	ディ 中高生科: 夜の 「人生の	
賛 美 378番 (讃 - アナウンス 司会者: 伊藤政彦兄、	 美歌 21)	同 行委員会 子姉 黒田閑恵姉		

8月2日 (十)

第3日目

早天祈礼	寿会 7:00-7:45	j	KTC	;
前 奏	(一同黙祷)	奏	楽	者
賛 美	聖歌 195	_		同
お祈り		司	会	者
聖書朗読	マタイ 4:1-4	司	会	者
メッセーシ゛	「~と書いてある」	高木	攻一	牧師
_	小グループに分かれてのお祈り	Ŋ –		
司会	者:岡崎信吾兄、奏楽者:高木	: 輝如	市	

<CS プログラム>

講演 III	9:30-11:0	0 КТС)	9:30-11:45
	新聖歌 334 エペソ 2:8-10 「恵みの上に」 聖歌 229 番 (最初の節を英語で) ト者の集い開催地、フィン 黄尾卓宏兄、奏楽者: ^゚イト:	カール・デ [*] ボ [*] 一 ランドの紹介	1同者者師 一	幼小科:動物園 集合ホテル (雨天 ホテル) 中高生科:ホテル 朝の集会 「聖書による喜び」 マルクス・ナイツェル先生 10:45-11:45 中高生科:分級
分かち合いの)時 : 11:00−11:4	5 KTC	3	

☆聖書を読む会	16:00-17:45	KTC	15:30-	ホテル
		•	中高生	お楽しみ

☆ 聖書を読む会

8月2日(十) 16:00-17:45

場所:KTC

ご家庭、ご近所、学校、職場のあの人この人と聖書の学びを始めませんか? 「聖書を読む会」は聖書と手引があれば、いつでも、どこでも、だれとでもできる、 グループ聖研です。

今回の説明会では、この聖書を読む会グループの始め方と学びの進め方などを、実習を交えてご紹介します。すでに聖書を読む会の手引を使ってグループ聖研をしておられる方のためには、充実した学び合いをするための確認と、グループが発展していくためにはどうしたらよいかをご一緒に考える機会にしたいと思います。 小グループで聖書を読み、ご一緒にみことばの深みを味わいましょう。

8月2日 (十)

第3日目

<CS プログラム>

0/12 H (T)	37 0 H H		(00) -/	/
講演 IV	20:00- 21:30	城教会	20:00-21:30	ホテル
前 奏 (一同點	*	楽 者	幼小科:城	教会
お祈り	司	会 者	「ぶどう園	のめぐみ」
特別賛美ーグナーデン・	アンサンフ゛ルー		木	田千鶴子姉
賛 美 新聖歌 280 (神ば	はわがやぐら) 一	同	ゲーム	
聖書朗読 ヘブル 12	2:1-2 司	会 者		
メッセージ「ルターの気	民教改革と 田辺1	E隆牧師	中高生科:	夜の集会
私達の信	言仰」		「わたしの	ところに来
賛 美 讃美歌	258 —	同	なさい」	
- アナウンス	- 実行	委員会	内	村伸之先生
司会者:井	野葉由美牧師			
奏楽者:榊原順子姉、P	内村まり子姉、今村泰貞	 电兄		
	保育(ホテル):小貫	千代子姉		

8月3日(日)

第4日目

- / 4 - 1 : (1 :	<i>y</i>	
早天祈	寿会 7:00−7:	45 KTC
前 奏	(一同黙祷)	奏楽者
賛 美	聖歌 589	一同
お祈り		司 会 者
聖書朗読	ローマ 3:21-24	司 会 者
メッセーシ゛	「恵みのみ」	林原泰樹牧師
_	小グループに分かれてのま	3祈り -
司会	者:加藤琢実兄、奏楽者:藺	原美知子姉

<CS プログラム>

主日礼	.挥 10:00-11:	45	KTC	10:00-11:45
前 奏	(一同黙祷)	奏	楽 者	幼稚科: KTC 小ホール
賛 美	讃美歌 9	_	同	に集合
お祈り		司	会 者	「光の子らしく歩きな
信仰告白	使徒信条	_	同	さい」
	- 特別賛美 -	CS Ø	子供たち	市橋綾子姉
聖書朗読	ガラテヤ 5:1-6, 6:11-18	司	会 者	
メッセーシ゛	「教会への挑戦、	川井勝	券太郎牧師	小学科:KTC バルコン
	自分への挑戦」			
賛 美	注ぎたまえ、主よ	_	同	中高生科:
献金	リビングプレイズ 16		司	大人の礼拝に合流
献金の祈り				
主の祈り		_	司	
頌 栄	讃美歌 543	_	同	
祝祷		川井勝	券太郎牧師	
- 集いの閉	会の祈りと挨拶-	橘川	弘毅兄	
司会	者:伊藤和人兄、奏楽者:辰E	上 仁美	姉	
	保育:	ト゛ーレンフ゛	ッシュ恭子姉	

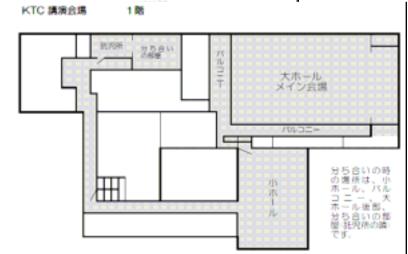
ホテル⇔KTC 道順

ホテルを出て左。すぐの交差点を右。300mで突き当たったら左。









CS(教会学校)、託児室からのお願い

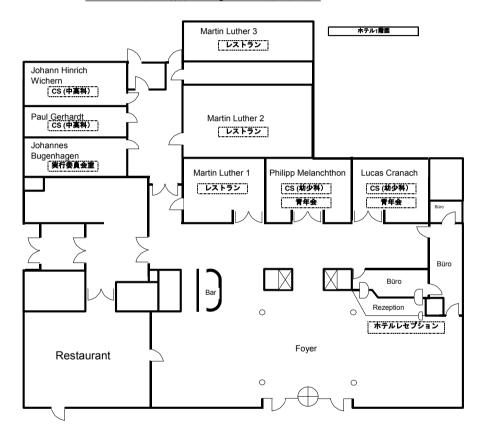
- * 早天祈祷会と午後の自由時間を除く、すべての大人のプログラムと並行して行われています。子供達と奉仕者が安全に過ごすことができますように、お祈りください。
- * CSはホテルで行われます。場所は13ページのホテル1Fの図でご確認ください。
- * 幼小科の主目礼拝は KTC の小ホールに集合です。
- * 集会の終了時間になりましたら、大人のプログラムの途中でもお迎えをお願いします。 中高生科はお迎えは必要ありませんが、参加者が自分で部屋に戻れるように、鍵の 管理をお願いいたします。
- * CSは3歳以上ですが、夜のプログラム(オリエンテーション、講演 II、講演IV)のみ、原則として4歳以上とします。4歳未満のお子様は本人と保護者、CS教師と相談の上、CSか託児室にお決めください。
- * CSのプログラムで近くの動物園に遠足をする予定です。中高生科は8/1、幼小科は 8/2に、入場料 50 セントと外のトイレ用 50 セント玉をお子様に持たせてください。
- * ホテルの近くに池がありますので、午後の自由時間など、お子様の安全には十分にお気をつけください。
- * 託児室は大人のプログラムの行われるKTC(市営ホール)の2階で行われます。11 ページの図でご確認ください。ベビーシッターご奉仕の方は各プログラム開始10分前にお越し下さい。集会の終了時間になりましたら、大人のプログラムの途中でもお迎えをお願いします。
- * 講演IVの託児室はKTCではなく、ホテルで行われますので、ご注意下さい。

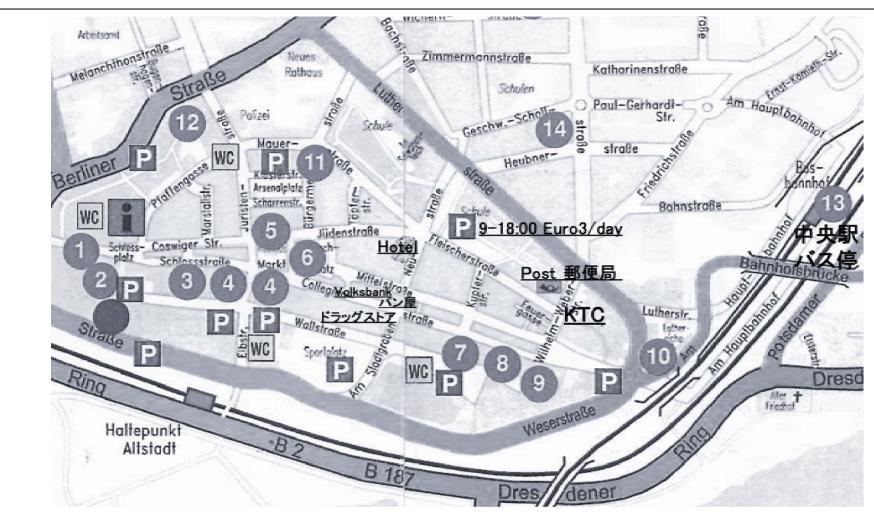
ホテルに関する注意事項等

- * 他の宿泊施設にお泊りで、食事だけホテルをご利用の場合は、ホテルレセプションにて初日に各自が食事料金を支払い、その領収書を食事時にご持参下さい。
- * ルームキーは各お部屋ごとに管理し、なくさないようにご注意ください。
- * ホテルのレセプションは 24 時間営業ですので、いつでも部屋鍵を預けることができます。深夜にホテルに入る場合は、入り口横のベルを押してください。
- * 客室のミニバーと電話をご利用になった場合、チェックアウト時に各自レセプションで清算下さい。
- * レセプションにてタクシーを呼ぶことができます。大会終了時のご使用は混雑が予想されますので、事前にご予約下さい。(また、列車でお帰りになる場合、駅の切符窓口が混雑すると思いますので、事前に帰路の切符をお求め下さい。)
- * サウナは、4階にあります。3-4人程度の小さいサウナですが、水曜日と金曜日が女性の日、木曜日と土曜日が男性の日です(無料)。使用時間は16時-22時です。ガウンが必要な方は、レセプションで、借りることができます。(保証金25ユーロ必要。代金は返却時に戻ってきます。)
- * 貸し自転車は、数に限りがありますが、一日5ユーロで借りられます。レセプションにお問い合わせください。
- * 傘は、ホテルレセプション借りられます。5ユーロのデポジットが必要です。
- * 大会開催時は全館禁煙となっておりますのでご了承ください。
- * お帰りの際、名札 (ケースのみ) を回収いたします。 専用 Box に忘れずに入れて下さい。

- * 最終日8月3日は12時までにお部屋を空けていただきます。各お荷物は朝食後、ホテル1階に設置いたします荷物置き場にお運び下さい。 (貴重品は各自でお持ち下さい)
- * 緊急連絡先(病気の場合はホテルのレセプションにご連絡下さい。) その他の緊急連絡 橘川弘毅:0152-01515060 {147 号室} 安藤廣之牧師:0152-04698089 {142 号室}

ホテル1F(地上階、Erdegeschoss)見取り図





i インフォメーション

- ① 城、城教会
- ② ミュージアム
- ③ 歴史の家
- ② クラナッハハウス
- ⑤ マルクト/旧市庁舎
- ⑥ 市教会/ブーゲンハーゲンハウス
- ⑦ 大学

- Wittenberg-Information
- Schloss und Schlosskirche
- Museum
- Haus der Geshichte
- Cranachhäuser
- Marktplatz / Altes Rathaus
- Stadtkirche / Burgenhagenhaus
- Universität

- ⑧ メランヒトンハウス
- 9 ルターハウス
- ⑪ ルターの墓
- ① カトリック教会
- 12 動物園
- ① 中央駅
- 14 映画館

- Melanchthonhaus
- Lutherhaus
- Luthereiche
- Katholische Kirche
- Tierpark
- Hauptbahnhof
- Kino

ヴィッテンベルクを訪ねましょう (森優先生寄稿抜粋)

- なによりもまず、町の中心にある市教会(シュタット・キルへ)- 地図⑥-を訪ねてください。建物の外、聖壇の裏側にあたる南東の角の上に、砂岩に刻んだブタの親子の像があります。1304年にこの地でもユダヤ人追放がなされたので、そのころのものだろうということですが、ルターもこの像について言及しています。注目したいのは、その真下の地面の上です。そこには、「クリスチャンの面前で、六千万人のユダヤ人が殺された」と記され、「深い淵の底から、主よ、あなたを呼び求める」という詩篇 130 篇の言葉が刻まれた、青銅の碑が埋め込まれていることです。この碑は、1988年に置かれたようです。ヨーロッパの歴史を流れるユダヤ人迫害の歴史、特にナチス・ドイツによる大量虐殺、その痕を消すことなく、悔いと共に残し、伝え続けようという覚悟が伝わってきます。
- 市教会- 地図⑥-の中にも入りましょう。ヴィッテンベルクの町が出来たのが、1200 年代の終わりですから、はじめは素朴な会堂だったのだと思われますが、現会堂は15世紀に改修されたもののようです。ここで、楽しむのは、ルカス・クラナハ父子の絵です。当代一の画家として知られ、薬局主であり、絵の工房も持ち、ヴィッテンベルク市長も勤め、ルターの宗教改革を徹底的に支援した父ルカス・クラナハは、ルターとその妻カタリーナ、その他の宗教改革者の絵を多く描きました。市教会の正面の聖壇画は、ルターが十字架のキリストのみを説教するという、特に注目されるものです。
- 旧市街は、東のはずれのルターハウス- 地図⑨-、西のはずれの城教会- 地図⑪-にはさまれた、長さ一キロ半くらいの町並みです。ルターハウスは、ルターが住んだアウグスティヌス派修道院の建物の一棟です。ルター記念館として維持され、遺物や、部屋その他、数多くのものが展示されています。*ルターハウスの入館料は団体割引で大人1人3.5ユーロになります。入館の際は大会の「名札」を提示下さい。

最も楽しめるのは、ルター家の台所跡です。これは偶然の発見で、2005年に専門の考古学者の手で発掘されました。ルターハウスの裏庭の地下にもぐると、台所、食料貯蔵庫、ビール醸造所と思われる部屋、当時の生活ぶりが模型の人形を置いて示されています。常に50-60人の食客を抱えていた妻カタリーナの奮闘ぶりもわかります。

- ルターハウス- 地図⑨-を西に、大通りをほんの少し歩くと、メランヒトン・ハウス- 地図®-があります。ルターの協力者で、彼がいなければ宗教改革も挫折したかも知れないと言われる、学者であり、教育者であり、説教者でした。
- 城教会(シュロス・キルへ)-地図①-は、ルターが、宗教改革の発端となった「九十五条の提題」を提示した扉があります。もとは木の扉でしたが、今は青銅の扉になっています。何度も戦火にあって損傷し、19世紀に建て直されました。中には、いつも花が捧げられているルターとメランヒトンの墓があります。
- 旧市庁舎とマルクト広場- 地図⑤-、ここには、ルターとメランヒトンの銅像があります。 このせまい地域に、いろいろな旧跡がひしめいています。
- ドイツ料理を楽しむなら、黒熊亭ホテル (Schwarzer Baer) の一階にある、ジャガイモ 料理専門レストラン。100 種に近い、おいしいジャガイモ料理と、各種のビールが味わえます。
- ヴィッテンベルクは、エルベ河に沿っています。ハンブルクからチェコにまで続く長い河です。車があれば、エルベの対岸からヴィッテンベルクを見るのが絶景です。

参加者リスト1